264	18	題号不明	加倉井秋を	言語	犬ふぐり一ぱい咲いてゐる孤独	2006	『角川俳句大歳時記　春』	614	￥50	￥1	￥1	春
265	18	題号不明	加倉井秋を	言語	石蕊掻きすぐにどこかへゐなくなる	2022	『新版　角川俳句大歳時記　春』	720	￥50	￥1	￥1	春
266	18	題号不明	加倉井秋を	言語	石蕗を掻き一切のこと身を離れ	2008	『俳句歳時記　第四版』	242	￥50	￥1	￥1	春
325	19	題号不明	加藤あい沙	言語	口笛の聞こゆる春の夜道かな	2005	『魚座俳句選集』	19	￥50	￥1	￥1	春
326	19	題号不明	加藤あい沙	言語	立春や黄色く光る五円玉	2005	『魚座俳句選集』	21	￥50	￥1	￥1	春
327	19	題号不明	加藤あい沙	言語	ゆつくりとゆふべになりぬ春深し	2005	『魚座俳句選集』	31	￥50	￥1	￥1	春
329	20	題号不明	加藤かけい	言語	老木に生き身あてがひ針供養	2006	『角川俳句大歳時記　春』	154	￥50	￥1	￥1	春
330	20	題号不明	加藤かけい	言語	やはらかき子を抱きをれば春蚊いづ	2008	『俳句歳時記　第四版』	177	￥50	￥1	￥1	春
331	20	題号不明	加藤かけい	言語	からたちの花より白き月出づる	2008	『俳句歳時記　第四版』	205	￥50	￥1	￥1	春
343	21	題号不明	加藤水万	言語	藁先に火を吸ひとりて野火散らす	2006	『角川俳句大歳時記　春』	217	￥50	￥1	￥1	春
344	21	題号不明	加藤水万	言語	神話の国蜆舟には老夫婦	2006	『角川俳句大歳時記　春』	251	￥50	￥1	￥1	春
345	21	題号不明	加藤水万	言語	靴下にセロテープつく三鬼の忌	2006	『角川俳句大歳時記　春』	368	￥50	￥1	￥1	春
357	22	題号不明	河原枇杷男	言語	春や佐保路普賢の象に乗る夢も	2008	『俳句歳時記　第四版』	56	￥50	￥1	￥1	春
358	22	題号不明	河原枇杷男	言語	春深し口より糸を吐く夢も	2008	『俳句歳時記　第四版』	67	￥50	￥1	￥1	春
359	22	題号不明	河原枇杷男	言語	春深し女人高野の闇の香も	2006	『角川俳句大歳時記　春』	61	￥50	￥1	￥1	春
360	22	題号不明	河原枇杷男	言語	春惜しむ姿や佐保山昏れてなほ	2006	『角川俳句大歳時記　春』	66	￥50	￥1	￥1	春
361	22	題号不明	河原枇杷男	言語	一脚は西大寺より春の虹	2008	『俳句歳時記　第四版』	79	￥50	￥1	￥1	春
362	22	題号不明	河原枇杷男	言語	薄氷天に奥山在る如し	2006	『角川俳句大歳時記　春』	138	￥50	￥1	￥1	春
363	22	題号不明	河原枇杷男	言語	放哉忌股間にひとつ蝶生まれ	2006	『角川俳句大歳時記　春』	369	￥50	￥1	￥1	春
364	22	題号不明	河原枇杷男	言語	揚雲雀空の十字路鳴き曲り	2006	『角川俳句大歳時記　春』	404	￥50	￥1	￥1	春
365	22	題号不明	河原枇杷男	言語	鳥雲に走るかたちに野の松も	2006	『角川俳句大歳時記　春』	419	￥50	￥1	￥1	春
366	22	題号不明	河原枇杷男	言語	囀やさへづりながら近づく死	2006	『角川俳句大歳時記　春』	421	￥50	￥1	￥1	春
367	22	題号不明	河原枇杷男	言語	死ぬや虻死のよろこびは仰向けに	2006	『角川俳句大歳時記　春』	467	￥50	￥1	￥1	春
368	22	題号不明	河原枇杷男	言語	花吹雪天の管弦かすかにも	2006	『角川俳句大歳時記　春』	493	￥50	￥1	￥1	春
396	23	題号不明	河野静雲	言語	居眠りて春を惜める聖かな	2006	『角川俳句大歳時記　春』	66	￥50	￥1	￥1	春
397	23	題号不明	河野静雲	言語	杖をつく顔がぶる〳〵彼岸婆々	2006	『角川俳句大歳時記　春』	326	￥50	￥1	￥1	春
398	23	題号不明	河野静雲	言語	椿寿忌や山に斫す大木魚	2006	『角川俳句大歳時記　春』	370	￥50	￥1	￥1	春
399	23	題号不明	河野静雲	言語	ひたすらに入日惜みて汐まねき	2008	『俳句歳時記　第四版』	173	￥50	￥1	￥1	春
413	24	題号不明	河野頼人	言語	霾るや旅信に唐の切手貼る	2006	『角川俳句大歳時記　春』	88	￥50	￥1	￥1	春